

# 秋田赤十字乳児院

広報誌 第53号

## 理 念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

# よちよち ちゃん



# 令和元年度スローガン ～溫和丁寧（おんわていねい）～



院長 保坂 美貴子



今春は、「平成」から「令和」へと改元となり、文字通り新たな時代の幕開けとなりました。

今年度中には、「秋田県社会的養育推進計画（仮）」が策定となる予定であり、5年前の「秋田県家庭的養護推進計画」が抜本的に見直しとなります。乳児院を取り巻く環境も大きく変化していきます。

さて、昨年度は一時保護委託を含めて27名の子どもが入所し、19名の子どもが退所しました。特筆すべきこととしては、一時保護委託が多く前年の約2倍となったことです。

また、当乳児院は昭和24年8月に創立して以来、入所した子どもは1,323名（令和元年5月末現在、一時保護委託を除く）を数え、今年の8月には創立70周年を迎えます。現在、時代の変遷とともに歩んできた歴史を後世に残すべく、記念誌の発行に向けて準備を進めております。

時代が変わり、乳児院を取り巻く環境も大きく変化していく中、子どもたちが社会の宝であることは普遍的なことだと思います。今年度も愛情を込めてしっかりと養育に励んで参ります。

## 音楽あそび、はじめました～

ド・ド・ソ・ソ・ラ・ラ・ソ～♪

「きらきらぼし」のメロディーが流れると、当院の「音楽あそび」の始まりです。いつもと違うホールの雰囲気、緊張顔の子どもたち。

でも、優しいピアノの音色が聞こえると、ほらね！

すぐになににこ、体はゆらゆら、心もウキウキわくわくです♪

生演奏ならではの音楽の楽しさを味わい、体全体を使って表現しています。音楽に体の動きを調和させ、お友達と触れ合う楽しさ、心地よさ、一体感を感じています。時には、大人が想像しなかった流れになることも……。子どもたちの発想力、創造力は無限大です。（音楽あそび担当：高橋）



タンバリンのリズムに合わせてダンス！



ちょうちょうさんみたいにひらひら～

当院の養育目標にもあるように、子どもたちの「豊かな感性」が育まれますように！！

## ひよこ組

初めてづくしのひよこ室。

初めての離乳食に「これなに?」、初めての外気浴に「ここはどこ?」。毎日ドキドキです。

これからたくさんの“初めて”を一緒に経験していこうね。  
(水澤)



お外に戸惑う私と、どこでもカメラ目線の僕。

## ぱんだ組

二歳児2名、一歳児3名総勢5名でスタートした新生ぱんだ組。

伝い歩きだった子が一人歩きを始めたり、手を使わずに階段を上られるようになる瞬間を見ることができると、ぱんだ組。これからたくさんの「できた♡」を楽しもうね!!  
(鈴木(亜))



「おさるさ〜ん、ご飯だよ。」大森山動物園にて。



## ばんび組

4月に11人でスタートした今年のばんび組は、BigなWAになっています。WAの中は、毎日笑ったり、泣いたり大忙しです。

小さなお友達、お兄さんやお姉さんを目指し、お兄さんはそれなりにお兄さんを自覚して、頑張っています。より大きな丈夫なWAになるように成長を見守っていきたいと思います。  
(森川)



♪ラララ〜WAになって踊ろう♪

## ことり組

男子5名、女子1名の元気いっぱいのことり組でスタートです。

外遊びが大好きな子ども達。花や草の周りでのぞき込み虫探しに夢中です。花や虫に興味を持ち子ども達の世界が広がっています。子ども達のありのままの姿を尊重し共に喜び感動し、発見いっぱいの一年になりますように。  
(野呂)



ことり組のファープルくん、虫を採集中。

## ～子どもたちを守るために～

第52号のよちよちちゃんて幼児安全法の紹介をしましたが、それに加え当乳児院では毎月、夜間の地震や火災を想定した避難訓練を行っています。また年に一度は地域の町内会や自治体と協力して水害想定避難訓練を実施しています。写真は年に一度の消防署立ち会いのもと夜間の火災想定避難訓練の様子です。地域の方々にも見守っていただきました



避難車に乗せ院庭に避難中



避難訓練後には消火器の使用方法を新人職員を中心に教えていただきました。その間子どもたちはお楽しみの消防車見学へ(^^) 訓練中は泣いていた子どももにっこり笑顔に☺  
これからも有事の際に子どもたちの命を守れるよう、職員1人ひとりが意識を高く持ち、訓練に臨んでいきたいと思っております！



## 善意寄付

善意寄付の受付方法が変わりました！

善意寄付をしてくださる方は、当院HPをご覧いただき申請書を作成の上、ご持参またはご同封ください！

秋田赤十字乳児院 寄付

検索 



どうぞよろしくお願ひ致します。



### 編集後記 ～スタッフから一言～

音楽遊びの日は、ピアノの音、子どもたちの歌声に交じり、楽しい笑い声が事務室まで届きます。子どもたちの笑顔は、私にパワーを与えてくれています。

さて、今年度すでに2名の子どもが、里親家庭で幸せに暮らしています。現在里親さんと交流している子どもたちもおります。

当院で生活している時よりも、さらに笑顔が増え、幸せになれる場所へと“つなぐ”ことを目指し、これからも頑張ります！

里親支援専門相談員 京極

■編集・発行 秋田赤十字乳児院  
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3  
TEL018-884-1760 FAX 018-884-1762  
電話相談 018-884-1761 (8:30~23:00)